

1. 件名：福島第一原子力発電所における実施計画の変更認可申請（放射性物質分析・研究施設における東京電力の統括管理等）に係る面談
2. 日時：令和4年8月17日（水）13時30分～13時55分
3. 場所：原子力規制庁6階会議室
4. 出席者
原子力規制庁 原子力規制部
東京電力福島第一原子力発電所事故対策室
松田室長補佐、横山係長
東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所 担当6名（テレビ会議システムによる出席）

5. 要旨

- 東京電力ホールディングス株式会社（以下、「東京電力」という）から、実施計画の変更認可申請（放射性物質分析・研究施設における東京電力の統括管理等）について、資料に基づき主に以下の説明があった。
 - 高性能多核種除去設備（以下「高性能ALPS」という。）の使用前検査受検に伴う事項について
 - ✓ 高線量ALPSの運用における吸着塔構成及び配置について
 - ✓ 処理容量を500m³/日→400m³/日に変更しても、敷地境界の線量評価及び放射性廃棄物の保管・管理に変更が生じないこと。
- 原子力規制庁は、上記説明を受けた内容について確認した。

6. 資料

- 高性能多核種除去設備の使用前検査受検に伴う実施計画の変更に関する補足説明資料